

補助事業番号 26MA2551-076
補助事業名 2026年度 福祉機器の整備 補助事業
補助事業者名 社会福祉法人 緑陽会

1 補助事業の概要

障害者支援施設みらいにおいて、長年使用している特殊浴槽が経年劣化により不具合が増えてきていたため、施設利用者の皆様が安心して入浴が出来るように公益財団法人JKA様の補助金の交付を受けて、寝た姿勢で入浴するタイプの入浴装置を更新することが出来ました。

2 本事業により導入した機器

①特殊浴槽 (URL : http://www3.wind.ne.jp/cocon/m_index.html)

株式会社アマノ スカイコート	SB5000Ai	1台
フラット担架	SB7300N	2台
電動コンパクトストレッチャー	SB7450N	2台

＜補助標識がわかる、機器の画像と建物入口付近の画像を挿入してください。＞



導入した機種は昇降式介護浴槽であり、左右両方から電動昇降ストレッチャーが使用可能で、介助者が腰をかがめず楽な姿勢で介助できます。また、湯温調整、シャワー機能、気泡発生機能、また操作を音声アナウンスなどでサポートする機能も搭載さ

れており、施設利用者の皆様の安全と安心を守りながら快適な入浴を行っていただけます。

②購入金額：6,688,000円

③補助金額：5,000,000円

④設置場所：群馬県富岡市上小林47番地 障害者支援施設みらい

⑤本事業に係る印刷物等

広報紙「みちくさ」【号外版】

(URL : http://www3.wind.ne.jp/cocon/mitikusa_gougai.pdf)

広報紙「みちくさ」 号外版

2026年度 競輪補助金事業完了のお知らせ

この度、公益財団法人JKA様の「競輪とオートレースの補助事業」へ応募したところ、採択して頂き、機械浴槽1台の入替を行いましたので報告致します。

当施設は、70名の入所者様と2名のショートステイの利用者様に、週2回の入浴サービスを提供しています。利用される方の障害支援区分は、平均5.5であり、広範囲の身体介助を必要とされる方が殆どです。機械浴槽は2台使用していましたが、いずれも導入から10年近くが経過し、各種の故障および経年劣化の進行がサービス提供上での課題となっていました。

かねてより、他施設との情報交換において、アマノ社製の機械浴槽の操作のしやすさとアフターサービスの充実を聞いておりましたので、相談を持ち掛けたところ、JKA補助金の活用について、提案して頂きました。開設から30年経過する複数の施設を運営する当法人にとって、設備投資への補助はこの上なくありがたい機会であり、申請の準備を進める事と致しました。

導入された浴槽及びストレッチャーは、従来機種よりも全体的に重量が軽くなり操作性が格段に向上したため、腰等への身体的負担も大きく減らす事が出来たと感じています。また、各種動作時や温度管理等が大きな音声ガイダンスで案内されますので、安全で快適な入浴介助を行うことが可能です。新たな浴槽を活用して、引き続き、利用者の皆様へのサービス向上に努めていきたいと考えております。

今回の入替に際して、お世話になりました公益財団法人JKAの関係者の皆様、代理店の八洲工機株式会社様、メーカーの株式会社アマノ様には、この場をお借りして深く感謝を申し上げます。大変ありがとうございました。



【 アマノ製 スカイコートSB5000Ai 一式 】



社会福祉法人 緑陽会 令和8年8月10日発行

3 予想される事業実施効果

導入した特殊浴槽は気泡発生装置が搭載されており、血行促進、高い保温効果、マッサージ作用による疲労回復をもたらします。さらに微細な泡（マイクロバブル等）で、毛穴の奥の汚れやニオイを吸着・除去する洗浄効果や、肌の保湿効果も期待できます。

また、介護職員においても、入浴介助時の負担が大幅に軽減されること、腰痛予防や転倒の危険性が軽減されるというメリットがあり、仕事のやりがいやケガによる離職率の低下にもつながる効果が見込まれる。

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 社会福祉法人 緑陽会（シャカイフクシホウジン リョクヨウカイ）

住 所： 〒370-2456

群馬県富岡市上小林47

代表者： 理事長 南雲 敏彦（ナグモ トシヒコ）

担当部署： 本部事務局

担当者： 渡辺 高広（ワタナベ タカヒロ）

電話番号： 0274-60-2811

F A X： 0274-67-2574

E-mail： ryokuyou0827@adagio.ocn.ne.jp

U R L： <http://www3.wind.ne.jp/cocon/index.html>